

白老川 大星沢 415m右股コース

日程 2024年8月10日(土)

参加者 L、S井、SL、U田、A藤、M江、S山、T島、U杉、(計7名)

岡志別公園P場出発7:30→森野トンネル手前駐車場8:20→第3栈道橋8:50→白老岳橋入渓9:00→350m左沢10:00→415m二股10:30→白滝交流橋駐車場11:40→昼食12:00→駐車場解散12:30→岡志別公園P場解散13:30

この日の白老町方面の天気は快晴。予報の最高気温は28度。早く川の中を歩きたい!と思える山行日和。入渓と出渓場所に車を配置し出発した。白老川に向かって白老岳林道を10分ほど下ると、白老岳橋の下へ。そこから入渓し、上流に向かって10分ほど歩くと、いきなり最初の難関、5m滝と釜がお出迎え。上級者は、右から釜をへつり、途中から泳いで通過。私は、左にロープを固定してもらい、高巻きする形でトラバース。セルフビレイで、カラビナにロープをかける場面では、「クローブ、カウヒッチ」等の言葉が飛び交い、ロープワークが未熟な私はここで一番緊張した。サブリーダーが丁寧に教えてくれて安堵したが、ロープワークを素早く間違いなく出来るようにしたいと反省。さらに、中間支点でカラビナを一つずつ掛け替えて登攀する場面もあり、研修で教わった技術をしっかり身につけたいと思った。





その後は、ロープを使わずに進むことができ、滑、小滝、ゴルジュと次から次へと現れる景色に「すごい！」の一言。特に、350m二股から右に入ったところで現れた、50m近い滑床と綺麗な滝水、森の緑の美しさに心も洗われた。会の方の後ろ姿をお手本に、へつり、つっぱり、飛び込み、泳ぎ、ウォータースライダーとドキドキの連続が続き、人生初のシャワークライミングも体験することができた。

ゴール付近の標高470mで頭上に道道86号が通る白滝交流橋を見上げた時もその景色に驚き、橋脚の左に付けられた梯子を登って道道の上に出た時は、スーパーマリオ🍄になった気分だった。最後まで驚きと感動の連続！

終始、笑い声にあふれる楽しい山行で、今回も登別山岳会のお陰で貴重な体験をすることができました。沢登りの楽しさを教えてください、ありがとうございました。 記録 U杉